

アドベンチャーツーリズムの推進と 世界自然遺産を活用した プロモーションの進捗状況について

令和2年10月15日
北海道経済部観光局

1.アドベンチャートラベルの概要及びアドベンチャートラベル・ワールドサミット (ATWS) について

アドベンチャー・トラベル (AT) とは

【定義】

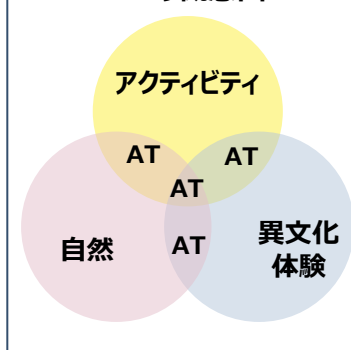
- アクティビティ、自然、異文化体験の3要素のうち、2つ以上を含む旅行形態
- シーカヤック、ラフティング、トレッキング、登山といった、海・山・川を活かした様々なアウトドアのアクティビティの総称



【AT市場の状況】

- 市場規模：約72兆円 (ATTAによる)
- 欧米豪の富裕層を中心に年々拡大
- AT旅行者の観光消費額は、通常旅行者の約2倍

ATの概念図



アドベンチャートラベル・ワールドサミット (ATWS) とは

ATの国際的な団体ATTAが主催する、世界最大のATイベント。過去の大会では、約60カ国から800名が参加。

ATTAとは

(Adventure Travel Trade Association)

世界最大のアドベンチャーツーリズム団体 (本部・米国)。メディア、政府観光局、観光協会、DMO、ツアーオペレーター、アウトドアメーカーなどで構成され、約100カ国、1,300会員を擁する。

過去の開催実績

2016	アンカレッジ (米)
2017	サルタ (アルゼンチン)
2018	トスカーナ (伊)
2019	ヨーテボリ (スウェーデン)
2020	アデレード (豪) ※中止
2021	北海道 ※予定

▼ヨーテボリ大会の様子



本道におけるATの振興

独特の自然や文化といった本道の魅力を活かしたATを振興することで、観光消費額の増といった本道観光の更なるレベルアップが期待される。



美しく雄大な自然



独自の歴史・文化



多様なアクティビティ

ATの振興

AT旅行者の入込増

ATガイドの需要増

本道観光の更なるレベルアップ

ATWS2021北海道について

- 日程 令和3年(2021年)9月20日(月)~23日(木)
- 主会場 札幌コンベンションセンター (予定)
- 参加者 旅行会社、メディア、政府観光局等

開催イメージ

	内容
大会前	Pre Summit Adventure (道内・道外) (4泊程度の体験ツアー (任意))
1日目	Day of Adventure (日帰りのAT体験ツアー)
2日目	オープニングセレモニー、各種講演、ワークショップ、市内見学・体験ツアー
3日目	マーケットプレイス (商談会)、各種講演、市内見学等
4日目	メディアコネクト (商談)、クロージングセレモニー 等



2. ガイドの育成について

課題認識

ATにおけるガイドの重要性

- 安全安心なアウトドアアクティビティを提供する必要
- 「異文化体験」という学びの要素を満たすことのできる**ガイドの博識**が求められる

ガイドの課題

- 北海道には、知事認定アウトドア資格をもつ多数のアウトドアガイドが活動しているが、ATに求められる「文化」や「SDGs」にも**配慮・対応できるスキルを持ったガイドは不足**
- こうした**ガイディングスキル**を習得できる**統一的なカリキュラム**がない

事業展開

R
元
年
度

【アドベンチャートラベル受入推進事業】

- ATのガイドに求められる水準や課題を検討、必要な専門知識を学べる**カリキュラムを作成**
- ATTAが提唱する「**ATガイド資格&能力基準**」、**北海道の文化**等を学ぶ**セミナー**を道内5カ所で開催

R
2
年
度

【北海道ATガイド認証制度検討事業】

- R元年度事業で作成したカリキュラムをブラッシュアップ、テキスト化するなど、**北海道知事認定のATガイド資格制度**制定に向けた各種検討を実施

【ATガイド研修事業(アドベンチャートラベル受入推進事業)】

- 上記カリキュラムをベースにした、ATガイドに必要なスキルを学ぶ研修を実施

R3
年
度
以
降

- 北海道ATガイド認証制度の施行 → **知事認定ATガイドの誕生** (?)
- ガイドのスキルアップに向けたサポート

事業概要

東京都・青森県・秋田県・鹿児島県と道の5者が連携し、世界自然遺産登録地としての知名度を活かした観光PRを実施することで、東京と日本各地への旅行者誘致促進を図る

《日本の世界自然遺産》

知床（北海道）、白神山地（青森県・秋田県）、小笠原諸島（東京都）、屋久島（鹿児島県）

Webサイト開設

《内容》

世界自然遺産への旅の魅力、保護すべき自然に関する情報、アクティビティ等の観光情報、宿泊や交通情報 等

《対応言語》

- ・日本語 <https://world-natural-heritage.jp>
- ・英語 <https://world-natural-heritage.jp/en>



商談会・シンポジウム・現地交流会の開催

《内容》

東京(シンポジウム・商談会)、大阪(商談会)、屋久島(現地交流会・商談会)の3会場で、国内旅行会社向けに商談会を開催し、観光関連団体とのマッチングを行う

《会場》

①東京 10月13日(火)、②大阪 11月4日(水)、③名古屋 11月19日(火)～21日(土)

※ 実施方法についてはオンラインの活用を含め検討中

※ いずれも海外を対象にした取り組みは中止



3.世界自然遺産を活用した観光振興事業(参考：昨年度報告)

【東京会場】

- 日時：令和元年9月19日（木）14：00～17：00
- 会場：日本青年館ホテル
- 参加者：セラー 12事業者、旅行会社 18社 36名
- 商談件数：55件
- ※知床参加者
 - ・知床斜里町観光協会・(株)知床ネイチャーオフィス

【大阪会場】

- 日時：令和元年10月24日（木）10：00～13：00
- 会場：インテックス大阪
- 参加者：セラー 12事業者、旅行会社 17社 30名
- 商談件数：35件
- ※知床参加者
 - ・知床斜里町観光協会・(株)知床ネイチャーオフィス
 - ・知床羅臼町観光協会・(有)知床ネイチャークルーズ

【名古屋会場】

- 日時：令和元年11月26日（火）14：00～17：00
- 会場：TKP名駅東口カンファレンスセンター
- 参加者：セラー 11事業者、旅行会社 10社 13名
- 商談件数：26件
- ※知床参加者
 - ・知床斜里町観光協会・(株)知床ネイチャーオフィス
 - ・知床羅臼町観光協会

【商談会概要】

- ・世界自然遺産登録地（知床・白神山地・屋久島・小笠原諸島）から観光事業者や自治体等が一堂に会し、「世界自然遺産」のブランドイメージを活用したPRを国内旅行会社等に向け実施。
- ・各地域からのプレゼンテーションのほか、国内旅行会社等とのマッチングを行う商談会を実施。

フォローアップ状況

商談会参加旅行会社へ商品造成状況をヒアリング
《ヒアリング結果》

- ①2020年3月末までの商品造成・販売を（検討・予定・確定・開始）している **15件**
- ②2020年3月末までの商品造成を（検討・予定）している。※販売は4月以降 **11件**
- ③2020年4月以降の商品造成・販売企画を（検討・予定）している **7件** ※全体の件数

⇒知床（斜里・羅臼）エリアを対象とした商品造成・販売については、**4社で検討**。